

「市長への手紙」HP掲載データ（令和5年12月分）

見出し	0512-21 道路の整備
ご意見	<p>近々に又、震災のような津波が来るのでは？という情報があちこちから聞かれる現在、私の住む場所は、市内に行く為には、海岸の道を通らなければならない所なので、津波の為に道が遮断された時が非常に不安である</p> <p>平沢に出る道又は宇部に出る道を車が安心して通行できる道にして頂ければ、今後の生活に安心がもてる</p>
回答	<p>令和4年9月に岩手県が公表した「岩手県地震・津波被害想定調査報告書」において、最大クラスの地震が発生した場合における津波により、久慈市では、東日本大震災の3.6倍の区域が浸水し、死者数は最大4,400人に上ると想定されています。</p> <p>ご心配されますように、宇部町にお住いの皆様が日常的に利用している「一般県道野田長内線」は、大部分が海岸沿いに位置しているため、津波発生時には通行ができなくなる恐れがあるものと推測しております。</p> <p>ご提言にありました、平沢へ出る道は「市道二子小袖沢線」、宇部に出る道は「市道大尻川原屋敷線」となっており、大部分が未改良の路線となっております。</p> <p>「市道二子小袖沢線」につきましては、館石地区側の約700メートルの区間について改良整備を進めており、現在までに約450メートルの改良が完了しており、残る約250メートルの区間につきましても、早期の整備に努めてまいります。</p> <p>平沢地区までの約4,000メートルの全線改良整備には、多額の事業費を要するほか、用地の問題がありますことから、整備の手法について検討を行っているところであります。</p> <p>市民の皆様にとって、安心・安全な道路整備に努めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。</p>
担当課	防災危機管理課 電話：0194-52-2173